

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)乙第 19 号	氏名	田中 健之
学位審査委員	主査 濱野 真二郎 副査 松山 俊文 副査 由井 克之		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、炎症の終息に重要な役割を果たす MCP-1 の作用を分子レベルで理解しようとしたもので、研究目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 アポトーシス細胞の認識と貪食除去 (efferocytosis) の研究に必要なかつ適切な手法が用いられており、また標本解析において客観性を担保するための適切な方法が採用されており、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、MCP-1 が Rac1/PI3 キナーゼの活性化を介して、efferocytosis を促進することを証明し、肺の急性炎症終息における MCP-1-Rac1/PI3 キナーゼ経路の重要性を示した。</p>			
<p>以上のように本論文は肺における炎症の遷延化や組織障害の分子レベルでの理解に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			